

Omiya通信

大宮支部が作成するOmiya通信の4月号です。
2021年度,新体制になって初めてのOmiya通信!

4月号



今年度の支部長、吉永さんよりご挨拶

こんにちは。2021年度の大宮支部長となりました、吉永です。初挑戦です。

生活クラブの「支部長」とは何をする肩書なのでしょう。

「長」が付いてますが、もちろん生協であるなら会社や企業のような上下関係や権力的なものではないはず。自分も組合員の1人で、組合員と生産者が対等な関係であるように、支部の運営もそうありたいと思っています。実際に、初のブロック会議に参加してきましたが、情報量が膨大。これをただ事務的にまるで上から下に伝えるような感じだけでなく、もっと対等で自由に、やりたい人が生活インフラをより良くしてける楽しい場であればいいなと思っています。

運営に興味ある方、気軽にご意見または、ご参加ください。
オープンで透明なはずの支部はきっと歓迎します。

この文を締め切り間近に書いていてふと思った事ですが、支部委員全員の自己紹介を載せた方が公平ではなかったかな、なんて。今更なのですが。

ともあれ始まったばかりで運営としては色々未熟な所もあると思いますが、ベテランの方の精神を学びつつ、今年度も生活クラブ大宮支部、がんばっていきましょう。

「支部および地区活動費集金のお知らせ」

- 3月13日、2020年度大宮支部大会、代議員による書面議決で、すべての議案可決しました。
- 2021年度も、健やかで豊かな支部運営ができるよう、新しい委員16名で活動開始します。
- さて、毎年3月時点の大宮支部組合員にお願いしています、活動費の徴収のお知らせです。
- **5月の共同購入代金引き落とし時に、以下の金額が引き落としされます。**
- ご確認の上、ご入金お願いします。

- ◆支部活動費 年間500円（主に大宮支部の拠点の管理運営費、支部運営人件費にあてています）
- ◆地区活動費 日進地区500円 東大宮地区200円 春野地区200円 東新井地区500円（指扇地区と中部地区は、去年の活動費繰越分で活動しますので、今年度は徴収しません）



日本人の主食としてお米が食べられてきましたが、食の多様化も久しく、米の消費減少、自給率の低下、生産後継者が育たないなど、米にまつわる多くの課題もあります。
 組合員とともに開発した「共同開発米」は、組合員が「欲しい！」を形にした消費材。
 普段、どの家庭でも親しんでいる「米」が、今年のテーマ消費材。一年間一緒に学んでいきましょう◎
 我が子は、幼少期小麦アレルギーがあり、普段の献立をお米に支えてもらってます。

我が家のごはんもりもり【**タコライス**】レシピ

- 1、豚ひき肉を炒めて、トマトケチャップと中濃ソースで味付け。
- 2、レタスやトマトを細かく切っておく。
- 3、炊きたてごはんの上にミックスチーズをのせて、
- 4、1のタコミートと2の野菜をのせて、出来上がり～

子どもが大好きなメニューです。ぜひお試しください。 (永山)



料理上手な副支部長の永山さんは暮らしにも工夫がたくさん。



大人になって知ったこと。
桜餅は二種類あるということ。

編集後記

去年に引き続き、広報を担当することになりました、支部委員のヤマダです。今年度のOmiya通信は原稿を支部委員全員で分担し、編集やデザインを私ヤマダが一人で担当することになりました。

私は編集の仕事は未経験ですが、編集の仕事に憧れがあり、出版物では編集者である都築響一さんが手がけたものが好きです。都築さんの編集の仕事へのこだわりが綴られた『圏外編集者』という本があるのですが、その中に「編集長の顔が見えない雑誌は面白くない」という一文がありました。一人だし私が編集長つちや編集長？ だったら、遠慮なく私の色を出して、私が「面白い」と思うものを追求しちゃうぞとほくそ笑んでおります。

今期の支部委員の皆さんも、個性があつて、面白い話が聞けそうな方ばかり。支部長吉永さんの挨拶文にあった、支部委員全員の自己紹介、次号かその次あたりで実現できたらと考えていますので、お楽しみに。



ガボルアイを続けたら、老眼鏡を使わずに作業できるようになり嬉しいヤマダ。

キリトリ

Omiya通信では、みなさんからの感想や質問を募集しています。右欄にご記入の上、配達便でお届け下さい。